

# みらくる

2013年1月号

発行：日本共産党世田谷区議団

〒154-0017 世田谷区世田谷 4-21-27

TEL 5432-2791 ~ 2 FAX 3412-7480

Eメール：kugidan@jcp-setagaya.jp

ホームページ：http://www.jcp-setagaya.jp/kugidan/

●世田谷区政や日本共産党へのご意見をお寄せ下さい。



烏山にできた給田特養ホームと区議団を案内する里吉ゆみ前区議

今年もよろしくお願ひします

昨年未、政権は自民党へ変わりましたが、自民党も得票を減らし、国民に支持されたものではありません。「公約」をそのまま実行すれば矛盾と危機はいつそう深刻にならざるを得ません。どの問題も、その帰趨を決めるのはこれからの国民のたたかいです。  
日本共産党区議団は、デフレ不況からの脱却、原発ゼロの実現、平和憲法を守る、さらに地域の要求を区政に生かすため地域のみなさんの運動と共同して全力で取り組みます。

日本共産党世田谷区議団

## 都政にいどみます

(2012年12月6日付で区議会議員を退職しました)

みなさんのご支援で区議会議員を3期10年つとめてきました。このたび都政にいどみます。子どもの笑顔が輝く東京のために、全力をあげます。

里吉ゆみ

## デフレ不況から脱却を！ 地域の経済を元気に！

日本共産党は地域経済の活性化に全力で取り組みます。環境・エネルギー、防災対策を、仕事おこしと雇用の拡大につなげます。

## 2 福祉の充実で 雇用とまちの元気を

不足している特養老人ホームや保育園、障害者施設のさらなる増設で福祉の充実と地域経済の活性化を同時にすすめていきます。施設で働く人の雇用を生み出し、物品購入で地域の商店も元気にします。

認可保育園は、池尻、等々力、上北沢、太子堂、成城、北烏山で2013年4月開設を目指し準備中です。特養老人ホームは、2014年度開設を目指し成城などで準備が進んでいます。

## 1 区民の住宅リフォームを助成し 耐震、省エネ、そして仕事おこしを

区内業者に発注する住宅の省エネリフォームや耐震化リフォームに区の助成を行うよう求めました。住宅の断熱化などの省エネリフォームはCO<sub>2</sub>削減、脱原発の力になり、区も積極的に取り組みを始めようとしています。首都直下地震で一番怖いのは住宅の倒壊と火災です。住宅の耐震化・防火化は地震に強い街づくりの要です。



区内団体主催で開かれた環境住宅シンポジウム

11月27日から12月6日まで開かれました。とりあげた質問を紹介します。



江口じゅん子

● **「お泊まりデイ」 — 区は高齢者の安全確保のため、実効ある対策を！**

日本共産党の指摘で区が「お泊りデイ」の実態を調査し、長期連泊数913日の利用者がある等様々な問題が明らかになりました。利用者の安全確保のため、重大事故発生時の情報公開やケアマネなどへの情報提供を求めたところ、区は「情報提供を行っていきたい」と答弁しました。

● **外環道による周辺街づくりについて**

建設予定地、例えば大蔵5丁目・喜多見6丁目では転居・更地が目立ち、環境悪化など様々な問題が起きています。地権者への代替地確保の問題解決もできていません。建設反対などの、地域で生まれている会のみなさんと今後も力を合わせていきます。



桜井みのる

● **旧若林中学校跡地は住民の声を反映させた活用を**

旧若林中学校跡地の活用について説明会が行われ、住民から不足している特養ホームなど高齢者施設を求める意見が多く出されました。しかし区が出した跡地活用方針素案では、住民の意見がまったく反映されておらず、跡地は住民の声を反映させた活用を求めました。区は今後、意見交換会を行い活用の検討していくと答えました。

● **バリアフリー化がもっともおくれた三軒茶屋駅の改善を**

三軒茶屋駅には地上から改札階につながるエレベーターがありません。他の営団地下鉄や都営地下鉄の多くの駅で、地上から改札階へのエレベーター、エスカレーターは当たり前になっています。それからみてバリアフリー化が大変おけているのが三軒茶屋駅です。駅南側のエレベーター設置は、周辺ビルの建て替えと合わせるのではなく、国道二四六号線の歩道上に設置するよう求めました。



里吉ゆみ

● **区立幼稚園は存続を**

区が、区立幼稚園を廃止し、別の用途へ転換することを検討しています。区民のみなさんから「経済的に私立園には行かせられない。」「自由保育がいい」と存続を求める声広がっています。

今や区立幼稚園は、独自の役割をになっており、かけがいのないものです。区立幼稚園の存続を求めました。

● **高齢者紙おむつ支給削減の撤回を**

紙おむつ支給の削減は、被介護者がいる世帯の家計にも大きな影響を与え、介護の質の低下につながりかねません。区長の公約にも逆行するものであり、撤回するよう求めました。区は、利用者の抑制に向けた介護予防の充実などを行うと答弁しました。



中里光夫

● **働く人の所得を上げる経済政策を**

職員給与と条例が改訂され、区の公務員は14年連続の給与削減となりました。デフレ不況脱却、内需拡大、国民生活の向上のためにも、官民ともに労働者の給与水準を上げていく政策が必要です。最低賃金の引き上げや不安定雇用をなくすことを区が率先して進めることを求めました。

● **米軍関係者の軽自動車税軽減は不要**

区内に住む米軍関係者がオートバイを購入したため、日米安保条約・地位協定に基づく米軍関係者への軽自動車税軽減の条例が提案されました。私的に使う軽自動車等は、国内法に基づき日本人と全く同じように運用されます。米軍関係者だけ軽減する理由はありません。日本共産党とみどりの党が反対しましたが、条例案は可決しました。



村田義則

● **「子育て支援」に逆行する保育園、学童クラブの保育料値上げは中止せよ**

区は来年度から学童クラブの保育料を有料化し月額3000円に、保育園の保育料も平均9%値上げするとしています。これは子育て支援の政策に逆行するものです。値上げの中止を求めるとともに、特に保育料B2階層など低所得者に負担を課すことは止めるよう求めました。

● **高齢者施設「ふじみ荘」の値上げやめよ**

高齢者施設「ふじみ荘」の利用料は40%の大幅値上げとなります。年金が下がっている時に利用料を値上げすれば、利用できない方や利用回数の減少を招き、高齢者の「とじこもり」を助長するだけではないかとただし、値上げは中止すべきと求めました。区は、「利用する人としいない人の負担の公平化のためだ」などと答弁しました。

# 子どもの笑顔が輝く世田谷を 区長の政治姿勢と子ども政策



## 代表質問をした里吉ゆみ区議に聞きました

**Q** 代表質問は、特に子どもの問題を取り上げたそうですね。

**A** 今回は何よりも子どものいのちと健康を守るというテーマで質問しました。

福島原発事故が起きたとき、東京の水道水からも放射性物質が検出されました。私の子どもは1歳になったばかりでした。他のお母さんと同じように安全な水を求めて、地域を走りまわりました。

世田谷区は、いろいろやっていますが、放射線量の高い川場村への移動教室をいまだに続けています。「本気で放射能から子どもを守ろうという気があるのか」との批判の声が出されています。改めて、川場村移動教室の場所を変更するように求めました。しかし区は「今後も継続する」との答弁でした。

**Q** 学校では、不安の声も広がっていると聞きますが。

**A** そうですね、昨年も、学校によっては半数の児童が欠席しています。移動教室は、場所を変更して欲しいとの声も広がっています。この声に答えて引き続きがんばります。

**Q** 子どもの問題では、そのほかにどのような問題を取り上げたのですか。

**A** 都立梅が丘病院に、子どもの心とからだの健康センターを、区立幼稚園の存続、保育室の拡充など質問しま

した。

保育室は、40年にわたってゼロ歳保育、産休明け保育に取り組んできました。家庭的雰囲気の小規模保育で、ひとりひとりの子どもにきめ細かく対応してもらえると保護者からの評価もとても高いです。

区が独自の制度で支えてきましたが、この10年くらいは、新規開設や移転を認めない、事業主の変更を認めない、補助金は据え置いたままなど、支援は後退しています。保護者などの皆さんが、保育室への支援の拡充と、移転しても保育室として継続できるよう求めた陳情を議会に提出しましたが、1万筆以上の書名を集め、趣旨採択となりました。代表質問では区民と議会の意志に基づいて、あらためて支援を拡充するよう強く求めました。

**Q** 今回の議会では、保育料や施設使用料の値上げなどの条例案が出されましたが、結果はどうなったのでしょうか。

**A** 今回の値上げは、保育園や区立幼稚園の保育料、学童クラブの有料化などどれも子育て世帯を直撃します。「住宅や学費など今後ますますお金がかかるのに、本当に困る」との声も多数出されています。これらの値上げは、子育て支援への逆行であり、行うべきではありません。私たちは、施設使用料の値上げも含め値上げ案全てに反対しました。

保育料や施設使用料値上げの条例 19 本に対する主な会派の態度

自民新 (自由民主党・新風)	公明 (公明党)	生ネ社 (生活者ネットワーク・ 社会民主党)	共産 (日本共産党)	民主 (世田谷民主党)	み・行 (みんなの党・ 世田谷行革 110 番)
賛成	賛成	賛成	反対	賛成	反対

関連する条例は、認可保育園や区立幼稚園の保育料値上げ、学童クラブの保育料新設と、区民会館、区民センター、地区会館、美術館、敬老会館、老人休養ホーム、総合運動場、プール、体育館、公園、学校施設などの施設使用料値上げ、合計 19 です。各条例案に対する各会派の態度は同じで、それぞれ賛成多数で可決されました。

# 力あわせとりくみました 日本共産党 5 人の区議会議員



5 月 川場村・放射線測定  
移動教室の実施場所変更を求めています



5 月 旧希望中跡地利用現地調査  
その後、特養老人ホーム実現の方向へ



7 月 「紙おむつ支給削減止めよ!」署名活動  
各団体の値上げ・削減に反対する署名はあわ  
せて 6,126 筆に



7 月 外環道シンポジウム  
その後、住民の会ができました



8 月 宅地造成の震災被害調査で仙台市へ  
区内の造成地の耐震問題を取り上げました



区は、梅ヶ丘病院跡地について、その敷地の南側、敷  
地面積約 16,500 ㎡を取得する。



11 月 梅ヶ丘病院跡地、区が購入を決定



12 月 選挙がありました

## 新年の抱負を漢字一文字で表しました。

- 新** 4 人の区議団となり、新たな気持ちでがんばります。 江口じゅん子
- 闘** 住民運動と力をあわせ悪政と真正面から対決します。 桜井みのる
- 共** 区民と共に…今年も提案し、行動し、共同を広げます。 中里光夫
- 命** 子どもの健やかな成長はみんなの願いです。 村田義則